

<2026年4月1日発表>

## 西鉄電車は全線 100%実質再生可能エネルギー由来の電力で運行します ～西鉄電車のご利用が温室効果ガス(二酸化炭素)削減につながります～

西日本鉄道株式会社では、2026年4月1日(水)から西鉄電車全線において、列車の運行に使用する電力を実質再生可能エネルギー由来の電力(以下 実質再エネ電力)に置き換え、実質CO<sub>2</sub>排出量ゼロで運行します。

当社では、省エネ型車両(VVVF車(※1))の導入による運転用電力の削減をはじめとして、駅舎照明のLED化など、使用電力の削減に積極的に取り組んでまいりました。今回、一部の業務用電力(※2)を除き、西鉄電車全線の運行に使用する電力を、九州電力株式会社の「再エネECOプラス」(再エネ由来の非化石証書を活用した電力)とすることで、実質再エネ電力100%での運行を実現します。これにより年間約38,000t-CO<sub>2</sub>(※3)、一般家庭に換算すると約15,300世帯分(※4)のCO<sub>2</sub>排出量が実質ゼロとなります。

西鉄グループは、長期ビジョン「まち夢ビジョン2035」において、2050年度カーボンニュートラルを目指して取り組むことを示しています。さらに第17次中期経営計画においては、政府の長期目標に沿い、2030年度には2013年度比46%削減を実現し、2035年度までに同60%削減に向けて取り組むことを示しています。2024年度実績では、2013年度比37%削減を達成し、今回の取り組みによりさらに約10%削減(※5)と、目標達成に向け大きく前進する見込みです。

当社および西鉄グループでは、今後もカーボンニュートラルへの取り組みを加速することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※1 Variable Voltage Variable Frequency:可変電圧・可変周波数制御

※2 乗務員宿泊所、無線局舎など

※3 2024年度 天神大牟田線・貝塚線の運行に係る電力のCO<sub>2</sub>排出量実績

※4 環境省「令和5年度家庭部門のCO<sub>2</sub>排出実態統計調査(確報値)」から算出

※5 2024年度 天神大牟田線・貝塚線の運行に係る電力のCO<sub>2</sub>排出量実績をもとに試算

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(Tel.050-3616-2150)まで